令和８年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立大宮小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区　　名	旭区
学　校　名	大阪市立大宮小学校
学 校 長 名	長井　久実

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和８年４月に、６年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

１　調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

２　調査内容

(1)　教科に関する調査

・国語

・算数

(2)　質問調査

・児童に対する調査

・学校に対する調査

３　調査の対象

・国・公・私立学校の小学校第６学年の原則として全児童

・大阪市立大宮小学校では、第６学年　83名

令和８年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立大宮小学校の結果概要

国語、算数すべての教科で全国平均を上回ることができた。国語は1.1ポイント、算数は6.6ポイント、全国平均を上回った。 平均無解答率では、国語と算数のいずれも全国平均を下回っており、問われていることに対して自分なりの考えを粘り強く書く力が着実についてきている。
国語科では、「(1)言葉の特徴や使い方に関する事項」以外の項目で全国平均を上回るとともに、話すこと・聞くことや書くことにおいて高い正答率を示した。
算数科では、すべての領域（数と計算、図形、測定、変化と関係、データの活用）において全国平均を上回る優れた結果となった。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】 A「話すこと・聞くこと」やB「書くこと」において全国平均を大きく上回ることができた。日常の授業において自分の考えを論理的にまとめたり、交流・発表したりする学習活動を意図的に取り入れてきた成果だと考える。 課題としては、文章の正確な読み取り（C「読むこと」）や条件に沿った情報の整理において、細かな条件を満たしきれずに失点する傾向が見られる。問いの意図を的確に捉え、文章の構造を理解しながら正確に読み取る力を育てていく必要がある。全ての項目で、全国平均を上回ることができた。
【算数】
A「数と計算」、B「図形」、C「測定・変化と関係」、D「データの活用」の全領域において全国平均を上回る成果を修めた。特に「変化と関係」や「図形」では全国平均を大きく引き離しており、習熟度別指導や思考過程を重視した学習の推進が実を結んでいる。 課題としては、「データの活用」や複雑な文章題において、条件やグラフから必要な情報を選択・統合して立式する応用力に個人差が見られることである。具体物や図・表を用いて問題場面をイメージさせ、根拠をもって解決方法を説明する学習を深めていく必要がある。

質問調査より

児童質問紙および学校質問紙の分析から、「学級の友達との話し合いを通じて自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりできている」と答えた児童が91.3%（「当てはまる」52.5%、全国平均は「当てはまる」43.5%）と極めて高く、授業等における対話的活動や学級会での合意形成を図る取組が非常に効果的に機能していることがわかる。また、「自分にはよいところがある」（肯定率82.5%）や「先生や大人の人にいつでも相談できる」（肯定率73.8%）など、教職員の温かい関わりと家庭・地域の見守りにより、安心感を持って学校生活を送る基盤が整っている。

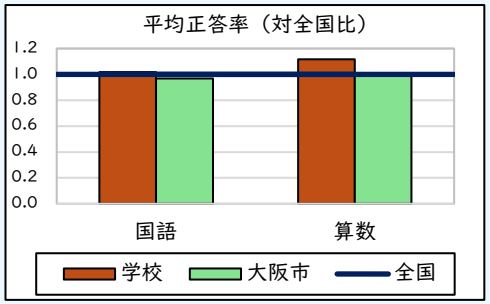
今後の取組（アクションプラン）

【思考力・表現力を高める対話的な授業づくりの推進】全教科において、単に答えを求めるだけでなく、「なぜそう考えたのか」を具体的にイメージさせ、言葉や図表を用いて自分の考えを表現・発信・交流する場面を豊富に設定する。友達との対話を通して自己の考えを深め、他者に分かりやすく伝える力を高める。
【読書活動の推進と自学自習習慣の定着】朝の読書時間の充実や学校図書館の活用促進、家庭と連携した読書週間の設置などにより、読書に親しむ環境を整え、読書離れの解消を図る。あわせて、児童が自分で学ぶ内容や方法を選択できる自主学習ノート等の取組を推進し、主体的な学習意欲を育む。
【ICTを効果的に活用した個別最適な学びと協働的な学びの推進】端末を活用した意見共有や比較検討、振り返り学習を日常的に実施し、一人ひとりの習熟度に応じた学習支援（個別最適な学び）と、共通の課題解決に向けた話し合い（協働的な学び）を一体的に進める。あわせて、児童の心情変化や自尊感情の向上を支える指導体制を強化する。

令和８年度　全国学力・学習状況調査　教科に関する調査結果の概要

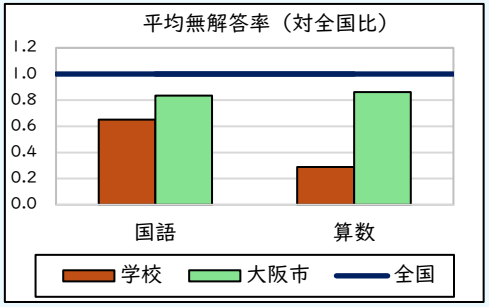
平均正答率（%）

	国語	算数
学校	62	63
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



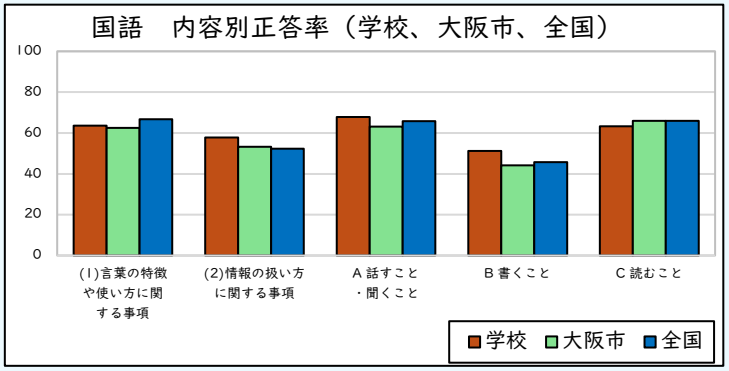
平均無解答率（%）

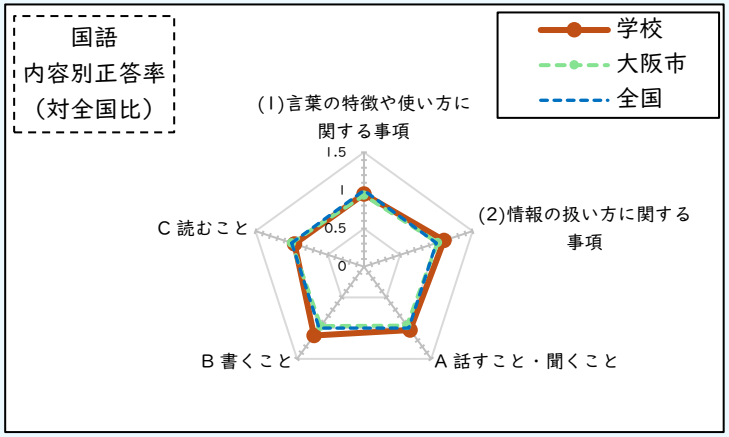
	国語	算数
学校	2.2	0.9
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



【国語】内容別正答率

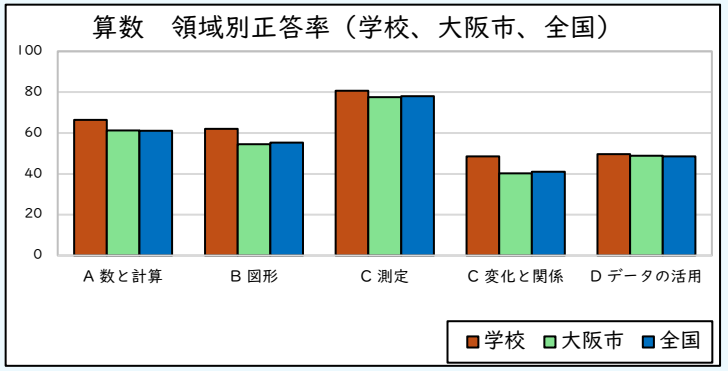
学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（%） 学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に関する事項	4	63.6	62.5	66.8
(2)情報の扱い方に関する事項	2	57.8	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化に関する事項	0	－	－	－
A 話すこと・聞くこと	3	67.9	63.1	65.8
B 書くこと	2	51.2	44.2	45.7
C 読むこと	2	63.3	66.0	65.9

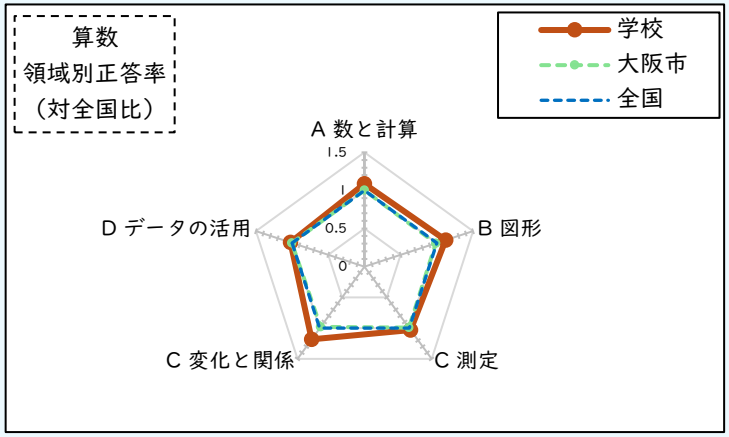




【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（%） 学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	66.4	61.2	61.1
B 図形	4	62.0	54.5	55.3
C 測定	1	80.7	77.5	78.1
C 変化と関係	3	48.6	40.3	41.1
D データの活用	4	49.7	48.8	48.6





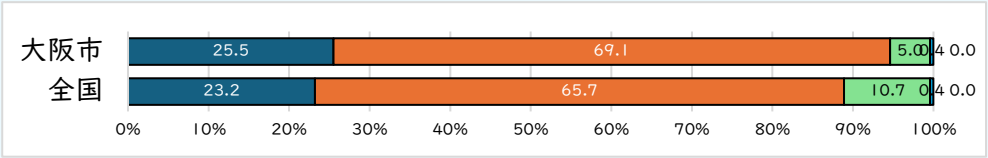
令和８年度全国学力・学習状況調査　学校質問調査より

質問番号　質問事項

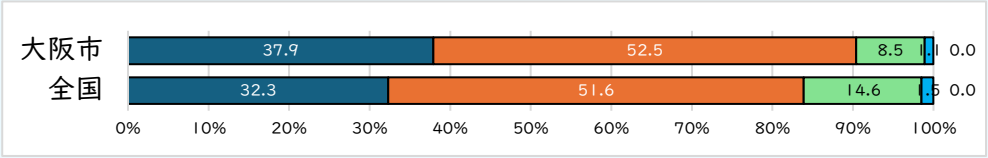
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

（７）	調査対象学年の児童は、熱意をもって勉強していると思いますか
（８）	調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか
（４１）	調査対象学年の児童に対して、学級生活をよりよくするために、学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法等を合意形成できるような指導を行っていますか
（７９）	コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組によって、学校と地域や保護者の相互理解が深まりましたか
（８２）	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、家庭学習について、児童が自分で学ぶ内容や学び方を決めるなど、工夫して取り組めるような活動を行いましたか

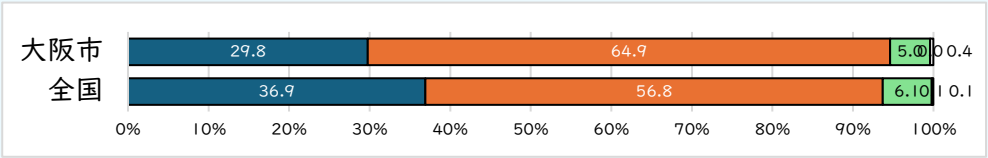
【学校の回答】　１　そう思う



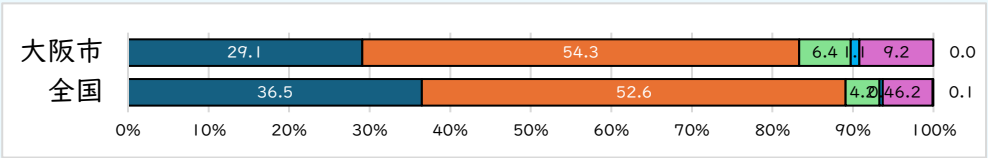
【学校の回答】　２　どちらかといえば、そう思う



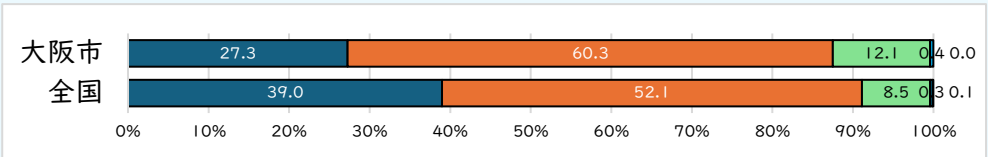
【学校の回答】　１　よくしている



【学校の回答】　１　そう思う



【学校の回答】　１　よく行った



１ そう思う
２ どちらかといえば、そう思う
３ どちらかといえば、そう思わない
４ そう思わない

１ そう思う
２ どちらかといえば、そう思う
３ どちらかといえば、そう思わない
４ そう思わない

１ よくしている
２ どちらかといえば、している
３ あまりしていない
４ 全くしていない

１ そう思う
２ どちらかといえば、そう思う
３ どちらかといえば、そう思わない
４ そう思わない
５ 取組を行わなかった

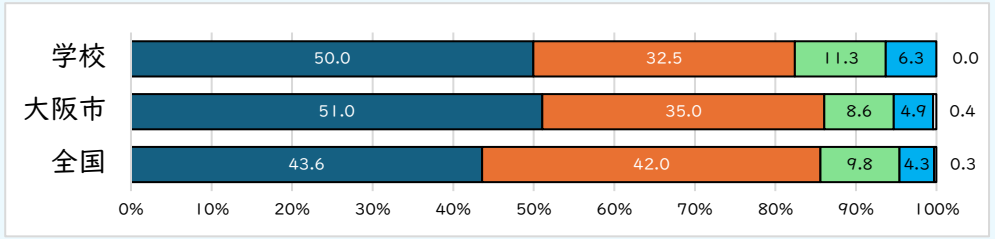
１ よく行った
２ どちらかといえば,行った
３ あまり行わなかった
４ 全く行わなかった

令和８年度　全国学力・学習状況調査　児童質問調査より

質問番号　　質問事項

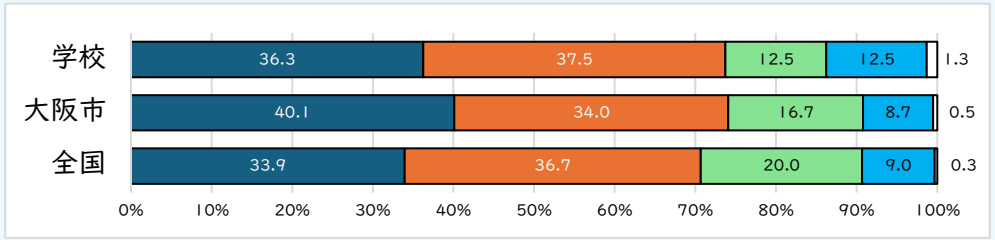
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

（８）自分には、よいところがあると思いますか



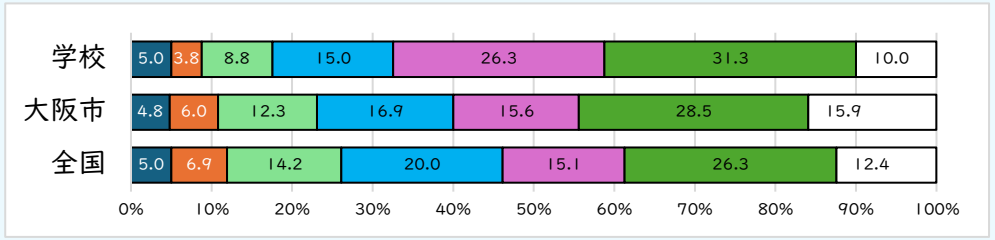
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

（１３）困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか



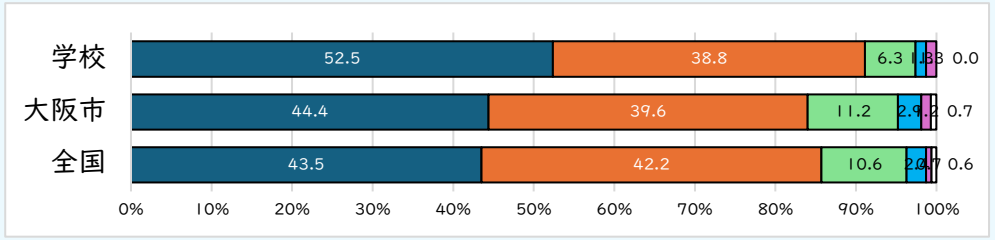
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

（２６）学校の授業時間以外に、普段、１日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）



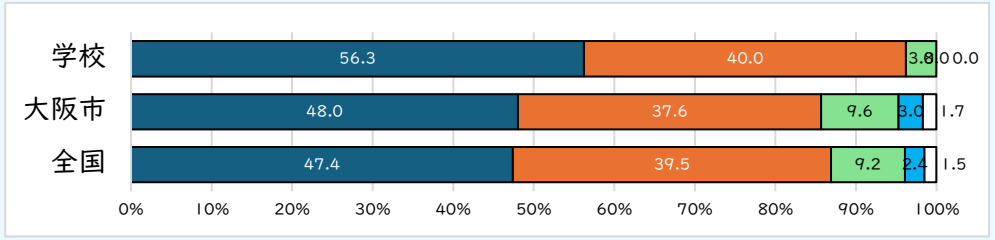
1 ２時間以上
2 １時間以上、２時間より少ない
3 ３０分以上、１時間より少ない
4 １０分以上、３０分より少ない
5 １０分より少ない
6 全くしない

（４２）学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない
5 学級の友達との間で話し合う活動を行っていない

（５１）道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない